

第40回定例会議の開催状況

第1 日時

平成30年12月6日(木)午後1時00分から午後3時55分

第2 場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

- ・ 豊川委員長
- ・ 三宅委員
- ・ 奥谷委員
- ・ 北嶋委員
- ・ 大内委員

2 警察本部

- ・ 本部長
- ・ 総務部長
- ・ 警務部長
- ・ 刑事部長
- ・ 生活安全部長
- ・ 地域部長
- ・ 交通部長
- ・ 警備部長
- ・ 神戸市警察部長兼首席監察官兼第一方面本部長
- ・ 警察学校長
- ・ 情報通信部長
- ・ 訟務官
- ・ 県民広報課次席
- ・ 公安委員会補佐室長
- ・ 運転免許課管理官(2名)
- ・ 県民広報課調査官
- ・ 警務課調査官

第4 定例会議の概要

1 武器等製造法違反等事件被疑者の検挙について

刑事部長から、「平成30年11月14日(水)、薬物銃器対策課、長田警察署及び福岡県警薬物銃器対策課は、武器等製造法違反及び火薬類取締法違反事件の被疑者を検挙した。」旨の報告がなされた。

2 生命保険協会兵庫県協会との特殊詐欺等の被害防止に関する協定の締結について

生活安全部長から、「特殊詐欺その他の犯罪の被害に関する情報の提供、被害防止活動及び啓発活動等を内容とする『特殊詐欺を始めとする犯罪の被害防止に関する協定』を、一般社団法人生命保険協会兵庫県協会と締結する。」旨の報告がなされた。

委員から、「社会問題化している特殊詐欺を防止するため、幅広く官民が連携することは、非常に重要である。今後も効果的な被害防止対策を積極的に行っていたきたい。」旨の発言があった。

3 年末年始における暴走族等の取締りの強化について

交通部長から、「年末から年始にかけて、暴走族等が「走り納め」「走り初め」等と称して、集団による大規模な暴走行為の敢行が予想されることから、暴走行為や各種違法行為等の未然防止の徹底を図るため、平成30年12月30日(日)から平成31年1月3日(木)までの間、暴走族等の取締り強化期間として対策を推進する。」旨の報告がなされた。

4 警察本部長に対する公開請求の状況等について

警務課調査官から、警察本部長になされた「地方公務員法第38条などに基づく兼業の許可に関する文書」の公開請求の状況等について報告がなされた。

5 運転免許効力停止処分取消請求控訴事件に係る出訴について

訟務官から、「運転免許効力停止処分取消請求事件に係る神戸地方裁判所の判決に対し、控訴する。」旨の報告がなされた。

6 兵庫県公安委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定(案)について

公安委員会補佐室長から、「公安委員会公印の取扱者を指定すること、公印の事前押印に関する手続を定めること、電子印影の使用に関する手続を定めること、様式の合理化を図ること等に伴い、公安委員会公印規程の一部を改正することとした。」旨の説明があり、審議の上、承認した。

7 苦情の受理及び処理の件数について

県民広報課調査官から、公安委員会宛苦情2件の処理結果について説明があり、審議の上、承認した。また、警察宛苦情10件の処理結果について報告がなされた。

8 審査請求に対する裁決について

県民広報課次席から保有個人情報の不開示決定処分1件及び部分開示決定処分1件の審査請求について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

また、訟務官から運転免許証更新処分1件の審査請求について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

9 勝訴判決の確定について

訟務官から、「神戸地方裁判所に提訴された運転免許取消処分取消請求事件について、同裁判所は原告の請求を棄却した。これに対し、原告が控訴しなかったことから、勝訴判決が確定した。」旨の報告がなされた。

10 警察常任委員会の開会について

平成30年12月18日(火)午前10時30分から、県庁3号館6階第3委員会室において警察常任委員会が開会され、その議事内容は、

○ 閉会中の継続調査事件

住民に身近な地域警察活動の推進について
である旨の報告がなされた。

11 「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」における諸施策の実施について

平成30年12月10日(月)から同月16日(日)までの1週間、北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の関心と認識を深めるとともに、人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的とする「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の実施に伴い、期間中に県警が取組む諸施策の内容等について報告がなされた。

12 運転免許の行政処分について

運転免許課管理官から、運転免許の行政処分に関する意見の聴取等について説明があり、審議の上、原案どおり決定した。